

おおたわら 社協だより

2018
6月号

発行所 大田原市浅香3-3578-17
大田原市福祉センター内
社会福祉法人
大田原市社会福祉協議会
発行人 会長 津久井 富雄
発行日 平成30年6月1日
印刷所 (株)近代工房

Ohtawara Shakyo Dayori

(第210号)

川西地区見守り隊 移動カフェ



いってみつけやまのて店



地域で様々な活動が
行われています！



ちかその思いやり隊 認知症 徘徊 声かけ訓練

目次

- P1…………… 地域の活動
- P2～P3… 平成30年度市社協事業計画
収支予算概要・寄付報告
- P4…………… 協議体について・「ともに生きる」完成
与一いきいきメイト・墓地清掃サービス
- P5…………… 福祉委員名簿

- P6…………… 地域ほっとスマイル・あすてらす
カレンダー・各種相談

- 裏面から ボランティア情報紙「だいすき」
- P1…………… ボランティアグループ紹介
- P2…………… ボランティア募集 他

平成30年度大田原市社会福祉協議会 事業計画・収支予算

「**お**たがいを**お**もいやり**た**のしく**わ**らってくらせるまち おおたわら」を目指して

3月15日開催の理事会、3月16日開催の評議員会において、平成30年度の事業計画及び予算が承認されました。

重点事業

☆地域支援の強化推進

- 第三次地域福祉活動計画の策定・推進
- 小地域福祉活動計画の策定・推進
- 生活困窮者自立支援事業の充実



I 地域福祉の推進・発展のための人づくり、生きがいのある地域づくり事業

1. 生活支援体制整備事業（愛称 ささえ愛 おおたわら 助け合い事業）
2. 安心生活見守り事業
3. 地域福祉活動計画並びに小地域福祉活動計画の策定
4. 小地域福祉活動の活性化〔地区社会福祉協議会活動支援事業、福祉委員活動推進への活動支援事業、友愛活動支援事業〕
5. ボランティア活動の振興〔ボランティアセンター推進事業、災害にも強い地域づくり推進事業〕
6. 福祉教育（ふくし共育）推進事業〔福祉教育（ふくし共育）推進事業、地域福祉啓発事業、広報充実事業、社会福祉士養成課程実習生受入事業〕
7. 大田原市介護支援ボランティアポイント制度事業

II 福祉サービスを利用しやすくするための支援事業

1. 総合相談事業の実施〔心配ごと相談事業、福祉金庫貸付事業、生活福祉資金貸付事業〕
2. 生活困窮者自立支援事業〔自立相談、就労支援、墓地清掃サービス等〕
3. 日常生活自立支援事業（あすてらすおおたわら）

III 在宅福祉サービス実施事業～民間事業者の参入しにくい地域への展開～

1. 介護保険サービス〔訪問介護事業〕
2. 障害福祉サービス〔障害福祉サービス事業、障害児者相談支援事業〕
3. その他のサービス〔日常生活用具貸与事業、リフト付き自動車貸出事業、福祉サービス適正化事業〕

IV 法人の基盤強化事業

1. 福祉のまちづくり市民参加運営事業〔理事会・評議員会の開催、会員加入の促進〕
2. 基金・寄付事業〔善意銀行運営事業、地域福祉基金造成事業〕
3. 栃木県共同募金会大田原市支会〔赤い羽根共同募金事業〕
4. その他〔市福祉センター管理運営事業〕

寄付報告

平成30年3月16日から5月15日までに、社会福祉のためにお寄せいただいた寄付の報告です。皆様の温かい善意に心より感謝申し上げます。

大田原市社会福祉協議会寄付

- ♥ 関東西濃運輸株式会社大田原支店 様……………70,000円
- ♥ 匿名……………50,000円

大田原市善意銀行寄付

- ♥ 栗原 敏子 様(452回)……………60,000円
- ♥ 大田原商工会議所女性部 様……………折り紙細工
- ♥ キヤノングループ那須地区連合会 様… タオル 200本



関東西濃運輸株式会社大田原支店 様



キヤノングループ那須地区連合会 様

お詫びと訂正

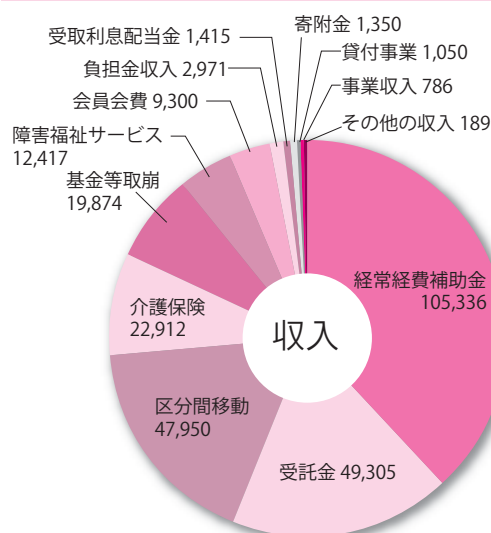
4月1日号の社協だよりに掲載した寄付報告に誤りがありました。心よりお詫びし訂正いたします。

(誤) JUKI栃木JUKI労働組合大田原支部 様
(正) JAM栃木JUKI労働組合大田原支部 様

平成30年度 社会福祉協議会 収支予算（概要）

【収入の部】

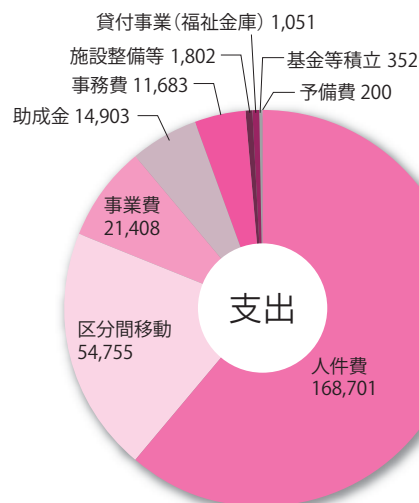
会員会費……………	9,300
寄附金……………	1,350
経常経費補助金……………	105,336
受託金……………	49,305
貸付事業……………	1,050
事業収入……………	786
負担金収入……………	2,971
介護保険……………	22,912
障害福祉サービス……………	12,417
受取利息配当金……………	1,415
その他の収入……………	189
基金等取崩……………	19,874
区分間移動……………	47,950
計……………	274,855
収入総額……………	274,855



【支出の部】

(単位：千円)

人件費……………	168,701
事業費……………	21,408
安心生活見守り事業、生活困窮者自立支援事業、相談事業、ボランティア事業、日常生活自立支援事業、介護保険サービス、障害福祉サービス、福祉センター運営事業など	
事務費……………	11,683
貸付事業(福祉金庫)……………	1,051
助成金……………	14,903
施設整備等……………	1,802
基金等積立……………	352
区分間移動……………	54,755
予備費……………	200
計……………	274,855
支出総額……………	274,855



(単位：千円)

～会員会費のお願い～

社協会員とは、大田原市社会福祉協議会の事業に賛同し、大田原市の地域福祉活動を財政面で支えてくださる方です。毎年皆様から寄せられた会費は、地域福祉活動の大切な財源となっています。本年度もご協力をよろしくお願いします。

会員種類	金額(1口)
◆普通会員 (自治会を通して募集)	500円
◆特別会員 (事業所、店舗等)	1,000円
◆賛助会員 (福祉施設等)	5,000円

会費の使いみち

- 12地区社会福祉協議会の活動費(普通会費1口につき500円のうち250円を地区の活動費へ)
- 福祉委員活動支援 173名
- 社協だより・ホームページ
- 中高生が考える福祉のまちづくり、災害ボランティア講座等の開催
- ※大田原市社会福祉協議会では、年間を通して会員を募集しています。

ささえ愛おたわら助け合い事業 (生活支援体制整備事業)

少子高齢社会、人口減少社会の問題は、将来にかけて、我が国全体の経済や社会の存続などに係る大きな問題です。このことは、決して他人事ではなく、私たち一人一人の生活に直結した問題です。この危機を乗り越えるため、地方創生や一億総活躍社会の実現に向けた様々な取り組みが行われており、支え手側と受け手側に分かれるのではなく、誰もが役割をもち活躍できる地域共生社会の実現が求められています。そのためには地域包括ケアシステムにおいて、「地域づくり」を介護予防として発展させ、生活支援、社会参加を一体的に考え、自立支援の視点をもった『住民相互の助け合いの仕組みづくり』に進化させることが大切になります。(図1)

そこで、市全体に関することは第1層協議体、更に地区では第2層協議体が市内12地区に設置され、話し合いを行っています。地域内での問題や課題、解決のアイデアや多様な団体と連携することなど、協議体の委員が話し合いを通じて情報を共有し、他へ繋げ、更なる新しい解決の方法や仕組み、「人・お金・もの・情報」を活かした支え合いを広げるサイクルを作り、地域づくりを広げていきます。(図2)

図1 地域包括ケアシステムでの『地域づくり』考え方

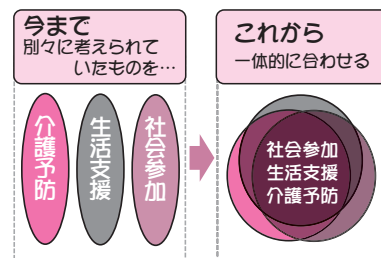
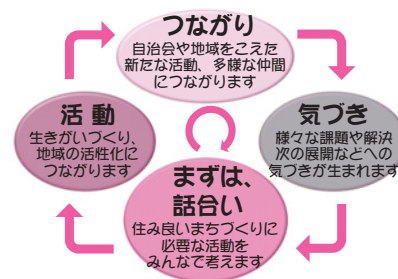


図2 支え合いを広げるサイクル



与一いきいきメイト養成講座 受講者募集!!

与一いきいきメイトとは、養成講座を受け「いきいき活動」を行う方のことです。

この制度は、介護予防のためのボランティア活動「いきいき活動」を通じて、高齢者の社会参加と介護予防の推進を図り、健康でいきいきとした地域づくりを進めることを目的としています。「いきいき活動」をしてポイントをとめると子育て支援券に交換できます。

◇対象になる方（次のすべてにあてはまる方）

市内に住所があり、①65歳以上で介護認定を受けていない方、②介護保険料や市税等滞納がない方、③生活保護を受給していない方

◇定員 先着40名

◇申込先 市社協（巻末まで）

◇申込期間 6月4日(月)～6月22日(金)まで
(土・日を除く午前8:30～午後5:15)

No.	日程	内容	会場
1	7月25日(水)	開講式・介護予防 他	市福祉センター
2	8月 6日(月)	ボランティア活動 他	市福祉センター
3	8月23日(木)	与一いきいき体操 他	国際医療福祉大学
4	9月12日(水)	リスク管理・運動 他	市福祉センター
5	9月25日(火)	認知症について	市福祉センター
6	9月25日(火)～ 11月16日(金)	いきいき活動 実習	ほほえみセンター
7	11月20日(火)	閉講式・修了証書交付 他	市福祉センター

※時間は、午前9時30分から正午まで

福祉教育副読本 完成! 『ともに生きる』 (第6回改訂版)



市社協では、次代を担う児童・生徒の福祉に対する正しい理解と関心を高めることをねらいに、福祉教育副読本「ともに生きる」(小学校1・2・3年用、4・5・6年用、中学生用)を平成4年から発行しています。

昨年度、市教育委員会のご理解のもと、「おおたわら小・中学校福祉教育(ふくし共育)研究会」を設置し、市内小・中学校教員と地域の方(地区社会福祉協議会、障がい当事者など)にご協力をいただき、第6回改訂版が完成しました。

福祉とは「ふだんのくらしのしあわせ」であり、自分も含めたみんなにかかわることです。この副読本を活用して、身近な地域のふくしに関心を持ち、地域でつながりをもって、ともに生きる地域を創っていきましょう。

新たな福祉視点での取り組み「墓地清掃サービス」を、ご利用ください。

この事業は、就労者支援として、「長年引きこもっていたこともあり、働きたくても続けられない。」「大勢の中で働ける自信が無い。」「障がいの影響して仕事が見つからない。」と言った方々に、社会へ踏み出すステップアップの場として、墓地清掃サービスの体験を活かして、就労へとつながるよう支援する事業です。対象は、市内に墓地のある方で、高齢又は県外に住んでいて墓参りに行けない方の代行として行います。

詳細は下記までご連絡ください。

※申込から実施まで1か月半時間をいただきます。

本所 自立相談係 TEL.0287-23-1130

見守りの推進役～地域の福祉委員さん～

任期：平成30年4月1日～
32年3月31日

福祉委員は、各自治会長から推薦をいただき、市社協が委嘱をしています。

民生委員さん等と協力しながら、地域の福祉活動をしています。

○見守り活動

・声かけ訪問、外からの見守り、災害時や悪天候時（台風・大雪など）の声かけ・安否確認等

○地区社協活動

・食事サービスやふれあい広場等への協力等

○自治会活動

・敬老会等への協力

大田原東部地区

自治会名	福祉委員名
大久保町	福島 千恵子
寺町	小林 千代
上町	吉田 久美子
荒町	渡辺 千代子
仲町	田口 恭子
下町	篠崎 洋子
大手	伊藤 眞佐江
清水町	鈴木 和江
元町	後藤 ヒロ子
七軒町	藤田 弘子
旭町	小倉 喜之
新屋敷	蜂巢 貞美
新道	星 時子
川下刈切平林	中澤 あつ子
小泉	小倉 智明
富士見ハイツ	秋山 星子
富士見	森本 多美子
富士山下	西田 恵子
若草	益子 悦子
若葉	田代 芳久
大和久	中山 秀樹
富士見ニュータウン	堀江 欣司
新富ニュータウン	山田 茂利
富士見中央	堀江 香澄
川下刈切	櫻岡 明子
若草ニュータウン	藤田 友則

大田原西部地区

自治会名	福祉委員名
浅野	尾崎 道子
神明町	藤田 カツノ
西原	阿美 好子
原町	磯 眞一
赤堀西	加藤 ハツイ
赤堀東	増田 道子
加治屋	池田 敏夫
実取団地	増淵 浩
雇用促進住宅	印南 明美
雇用促進住宅	室井 元二

紫塚地区

自治会名	福祉委員名
栄町	加藤 増枝
深川	平山 治子
成田町	永塚 和子
沼の袋	木村 喜美江
紫塚	井上 正夫
経塚	相馬 恵美子
紫塚ニュータウン	千葉 公枝

金田地区

自治会名	福祉委員名
中田原	片岡 光臣
中田原	徳原 弘美
中田原	古川 敦博
河原	小松 英昭
上深田	森谷 謙二
町島	秋元 久夫
荒井	磯 裕一
岡	鈴木 恵子
今泉	永山 悦子
戸野内	五江淵 皓
富池	村上 貴憲
市野沢	渡辺 勉
練貫	後藤 恵子
羽田	小森 次夫
乙連沢	齋藤 隆雄
小滝	渡辺 修一
練貫ニュータウン	北澤 勝
小滝苑	川上 房子
明宿	五十嵐 孝夫
荒屋敷	瀬尾 敏春
北金丸	新江 俊弘
南金丸	熊田 雅勝
南金丸南部	藤田 久子
上奥沢	熊田 菊枝
奥沢	加藤 敏行
鹿畑	永山 京子
倉骨	深澤 修
赤瀬北大和久	五月女 忠男

親園地区

自治会名	福祉委員名
親園北区	國井 美代子
親園南区	小沼 儀市
実取	道下 輝夫
滝沢	池田 紀子
滝岡	平山 美代
花園	谷口 文弘
宇田川	阿久津 孝幸
荻野目	君島 一夫
宇田川ニュータウン	大賀 義隆
五本木	薄井 洋子

野崎地区

自治会名	福祉委員名
上石上	若目田日出芳
下石上	橋本 貴幸
野崎	高田 道子
野崎東町	菊地 和明
上薄葉	矢板 由利子
薄葉団地	村上 貴美枝
薄葉第2団地	成田 和子
中薄葉	沼野井富美子
平沢	喜佐美 孝雄
薄葉第3団地	渡邊 茂
野崎ニュータウン	沼倉 裕

佐久山地区

自治会名	福祉委員名
岩井町	大野 清子
桜町	小谷 正美
上町	池田 守
仲町	藤岡 好明
下町	戸山 丈巳
荒町	菊地 有子
新町	大島 トシ子
松原	滝田 法幸
大沢	石崎 幸一
平山	宮本 正行
佐久山南部	石崎 智久
藤沢	加藤 均
琵琶池	加藤 善司
大神	花塚 光明
大神南部	郷間 礼子
福原	森 利則
福原南部	船山 敏之

湯津上地区

自治会名	福祉委員名
狹原	高久 守
小船渡	花塚 昇
湯津上（上）	佐藤 孝一
湯津上（下）	磯 則之
佐良土（二輪～銀内）	郡司 敦子
佐良土（仲宿～田宿）	小森 雄子
佐良土西	山下 美千代
蛭畑	秋本 美重子
蛭田	大野 美代子
品川	菊地 清
新宿	蛭田 利子
片府田	大久保八千代
中の原	引地 浩子

黒羽地区

自治会名	福祉委員名
黒羽田町	伊藤 三男
前田1区	大森 房江
前田2区	殿生 恵美子
前田3区	小藤 悦子
堀之内	高梨 友子
北区	阿部 勉
南区東	渡辺 桜子
南区西	荒牧 雅子
八塩	吉成 博美
北滝	五味淵富美子
片田	渡邊 政代
亀久	園部 智子
矢倉	高梨 富美子

川西地区

自治会名	福祉委員名
築地	井上 美智子
奥沢	鈴木 啓子
上町	益子 靖子
下町1区	鈴木 玲子
下町2区	米澤 くに子
大豆田	高尾 朗
余瀬	小池 愛子
蜂巢	郡司 ゆり子
篠原	小林 和子
桧木沢	朝野 直子
桧木沢サイプレス	松本 ヨシ子
寒井南部	蓮實 恵子
寒井本郷	矢野目 カネ
寒井北部	臼井 和子
寒井西部	藤谷 宏二

両郷地区

自治会名	福祉委員名
中野内上	高林 広子
中野内下	鈴木 典子
河原上	笹沼 邦子
河原下	井上 眞弓
両郷	平井 久子
寺宿	大森 いつみ
木佐美	益子 美代子
大久保	渡邊 信子
久野又	岡 利夫
大輪上	弓座 初枝
大輪下	飯村 ミサ子
川田	大森 信子

須賀川地区

自治会名	福祉委員名
須佐木上	檀淵 春美
須佐木中	益子 美雪
須佐木下	長山 芳子
須賀川上	吉成 明美
須賀川中	須藤 幸恵
須賀川下	鈴木 明美
雲岩寺	岡 恵美子
露久保	鈴木 文子
川上	藤田 友子
南方1区	星 鈴子
南方2区	鈴木 美智子

（敬称略）

○平成30年度福祉委員・民生委員児童委員連絡会議

福祉委員の研修並びに民生委員とのつながりづくりを目的に、5～6月にかけて地区ごとに連絡会議を開催します。

心配ごと相談日・市社協の主な行事予定

日	月	火	水	木	金	土
					6/1 心配ごと 9時～正午	2
3	4	5	6	7	8	9
	西部紫塚地区福祉委員民生委員連絡会議 13時30分～15時30分	主任全体会議 10時～11時30分	湯 心配ごと 13時～16時 東部地区福祉委員民生委員連絡会議 13時30分～15時30分	黒 心配ごと 9時～正午	心配ごと 9時～正午 社協第1回評議員会 16時～17時	
10	11	12	13	14	15	16
	黒羽・須賀川地区福祉委員民生委員連絡会議 13時30分～15時30分			野崎地区福祉委員民生委員連絡会議 13時30分～15時30分	心配ごと 9時～正午 佐久山地区福祉委員民生委員連絡会議 13時30分～15時30分 佐久山地区協議体 16時～17時	
17	18	19	20	21	22	23
	紫塚地区見守り隊 13時30分～15時	金田地区福祉委員民生委員連絡会議 13時30分～15時30分	親園地区福祉委員民生委員連絡会議 13時30分～15時30分	黒 心配ごと 9時～正午	心配ごと 9時～正午	
24	25	26	27	28	29	30
	川西・両郷地区福祉委員民生委員連絡会議 13時30分～15時30分				心配ごと 9時～正午	
7/1	2	3	4	5	6	7
		主任全体会議 10時～11時30分	湯 心配ごと 13時～16時	黒 心配ごと 9時～正午 紫塚地区見守り隊 13時30分～15時	心配ごと 9時～正午	
8	9	10	11	12	13	14
					心配ごと 9時～正午 いきいきメイトフォローアップ研修 9時30分～正午	
15	16	17	18	19	20	21
	海の日			黒 心配ごと 9時～正午	心配ごと 9時～正午	
22	23	24	25	26	27	28
			与一いきいきメイト養成講座① (開講式、講座) 9時30分～正午	野崎地区協議体 18時30分～19時30分	心配ごと 9時～正午	
29	30	31	8/1	2	3	4
		湯 心配ごと 13時～16時		黒 心配ごと 9時～正午	心配ごと 9時～正午	
5	6	7	8	9	10	11
	与一いきいきメイト養成講座② 9時30分～正午	主任全体会議 10時～11時30分			心配ごと 9時～正午	山の日

◆心配ごと相談

地 区	会 場	連絡先
大田原	市福祉センター	23-1130
湯津上	佐良土多目的交流センター	98-3715
黒 羽	市社協黒羽支所	54-1849

※民生委員児童委員が相談に応じます。秘密は守られます。

◆ボランティア相談

「ボランティア活動したい」「ボランティア活動して欲しい」などの相談に市社協職員が応じます。月～金曜日午前9時～午後5時（祝祭日、年末年始除く）場所：市社協本所

※人権相談・行政相談については、市広報紙・「大田原市ホームページ」(<http://www.city.ohawara.tochigi.jp/>) をご覧ください。

地域で見つけた ほっとスマイル♡



黒羽ほほえみセンター 「国際交流事業」

去る4月7日、黒羽地区出身でロサンゼルス在住の佐藤さん・芳枝さん夫妻が、故郷にお礼をと、ボランティアで帰省しました。3さんは、1985年の世界料理オリンピック（全米代表）で金メダルを獲得、芳枝さんは、福祉施設で音楽活動等を行い、元気を与えています。

今回は、皆様と一緒に楽しい時間を共有したいと実現しました。講話やカラオケ等、楽しいひと時を過ごしました。



あすてらす

あすてらす（日常生活自立支援事業）とは…認知症高齢者・知的障がい者・精神障がい者に対し、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などの援助を行うことにより、在宅での自立した生活を送ることを支援するものです。

市町社協（基幹的社協）に配置された専門員が利用者の各種相談に応じるとともに、利用者ごとに適切な援助内容を定め、生活支援員が利用者ごとに直接援助を行います。

○支援サービスの内容

- ・福祉サービスの利用援助
- ・日常的な金銭管理サービス
- ・書類等預かりサービス

保管できる書類

- | | |
|--------|----------|
| 1 年金証書 | 2 貯金通帳 |
| 3 権利証 | 4 契約書類 |
| 5 保険証 | 6 実印・銀行印 |

※預かることができないもの

宝石、書画、骨董品、貴重品、株券、小切手など

問合せ先 ☎0287-23-7375



地域で

あなたの力！活かしてみませんか。

大田原市ボランティアセンターでは、ボランティア活動をしたい人と、ボランティア活動をしてほしい人の橋渡しをしたり、相談に応じたりして、誰もが安心して暮らせる地域づくりのためのボランティア活動の輪を広げていく活動をしています。

ボランティア登録

活動をしたい個人・グループに登録していただき、活動の募集があったときにお知らせいたします。

ボランティアコーディネート

ボランティア活動をしたい人と、してほしい人の橋渡しをします。

ボランティアセンター

ボランティア講座

地域に必要なボランティアの養成、活動に必要な研修など、講座を開催します。

ボランティア相談

- ・地域の役に立ちたい
- ・何をしたらよいか分からない
- ・ボランティアをしてほしい活動に関する相談をお受けします。



ボランティア活動とは自分にできることを**自分の意志で周囲と協力しながら無償で行う活動**です。出会いや喜び、成長する楽しさ、感動など、かけがえの無いものを得ることができます。まずはお気軽にご相談ください！（頁末まで）

☆安心して活動していただくために、ボランティア保険への加入をお願いしております。

傾聴ボランティア養成講座

参加者募集

「傾聴」とは相手の話に寄り添って、受容し共感して聴くことです。

福祉施設や在宅で生活されている高齢者を中心に、傾聴ボランティアを求める声が大きくなっています。傾聴は、どんな人にとっても役に立つ技能です。

- 開催日 全5回 7/27(金)、8/3(金)、8/6(月)、8/8(水)、8/10(金) ※3回以上出席できる方
- 時間 午後1時30分～4時30分
- 場所 大田原市生涯学習センター(大田原市本町1丁目2716-5)
- 講師 話の聞き方教室「ハピネス」代表 渡邊 純子 氏
- 対象 大田原市に在住、または在勤している方
- 定員 30名 ○参加費 1,000円 ○申込締切日 7月20日(金)
- 申し込み 大田原市役所健康政策係 ☎0287-23-8704
- 主催 大田原市傾聴ボランティア「ハートフルハート」





朗読ボランティア まつぼっくり

設立 昭和57年10月 会員21人

ボランティア
紹介コーナー

見えない・見えづらい方のために、活字で書かれている書籍や雑誌、市の広報などを音声にして伝える(音訳)活動をしています。利用される方との交流の機会を設け、地域参加や生きがい作りを支援します。



利用者さんと一緒に

♡活動について

月1回の定期便として、図書や様々な情報等を読み上げ、CDにしてお届けしています。また、市広報、社協だより、議会だよりの音訳を担当しており、活字版の発行日と同時に音訳版をお届けできるように、メンバーで協力しながら活動しています。リクエストに応じての音訳も承ります。

♡がんばっていること

図表や写真などは音声として伝えることがとても難しく、わかりやすい伝え方の工夫が必要です。CDはできるだけ訪問して手渡しすることで、利用される方とのつながりを大切にします。

♡伝えたいこと

たくさんの方に利用してほしいです。見えない方はこうした活動の情報を得ることも難しいため、身近にいる方から利用を勧めていただきたいと思います。



音訳CDを作成しています

まつぼっくりでは利用者・ボランティアを募集しています!

利用者の募集!

- ・定期便のお届け：情報の広場、お楽しみ文庫の音訳
 - ・対面朗読：図書館やサポートハウス那須で実施
 - ・市広報、社協だより、議会だよりの音訳
 - ・その他ご依頼に応じての音訳：機器の取扱説明書、施設のパンフレットなど
- ※視覚障がいのある方だけでなく、加齢による弱視など見えづらさにお困りの方もご相談ください。

ボランティアの募集!

- ・読み物の音訳やCDの配達、利用者との交流活動を行います。
- ※音訳講習を受講できますので未経験者でも活動いただけます。

問合せ：朗読ボランティアまつぼっくり 担当：川尻さん ☎0287-24-1545

ボランティア募集情報は、市社協ホームページのブログに掲載しています。

大田原市社会福祉協議会は、みんなのふだんのくらしのしあわせを応援しています!

【本所】

浅香 3-3578-17
大田原福祉センター内
☎ 23-1130・24-0294
FAX 23-1138

あすてらす
おおたわら
☎ 23-7375

【湯津上支所】

佐良土 853
佐良土多目的交流センター内
☎ 98-3715
FAX 98-8011

【黒羽支所】

黒羽田町 848
☎ 54-1849
FAX 54-2745

大田原市
社会福祉協議会
介護事業所

市社協ホームページ URL <http://www.ohtawara-shakyo.or.jp/>